

岐阜県家畜伝染病防疫対策本部 第33回本部員会議

日 時：令和元年7月3日（水）
21時00分～

場 所：県庁4階 特別会議室

I 防疫措置の対応について

II 今後の対応について

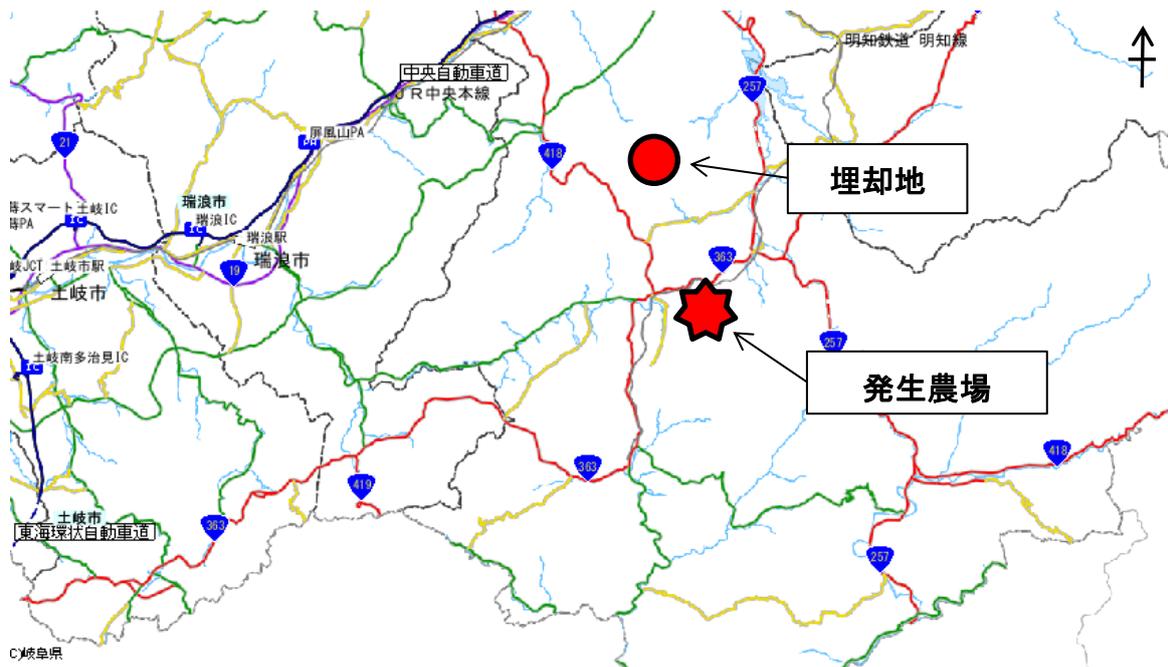
I 防疫措置の対応について

1 農場の概要

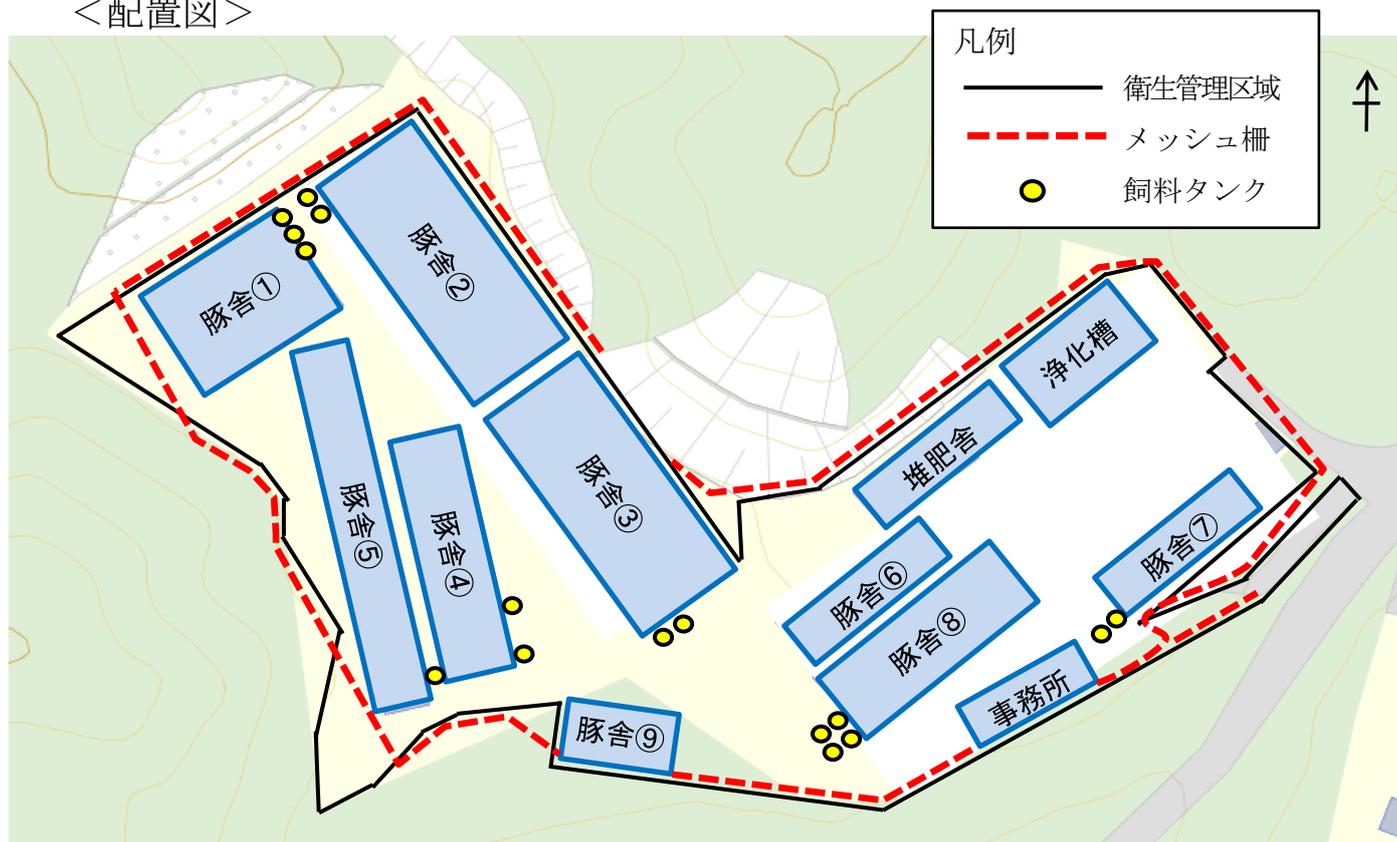
(1) 農場名：非公表

(2) 飼養状況：4, 836頭（親豚659頭、子豚4, 177頭）

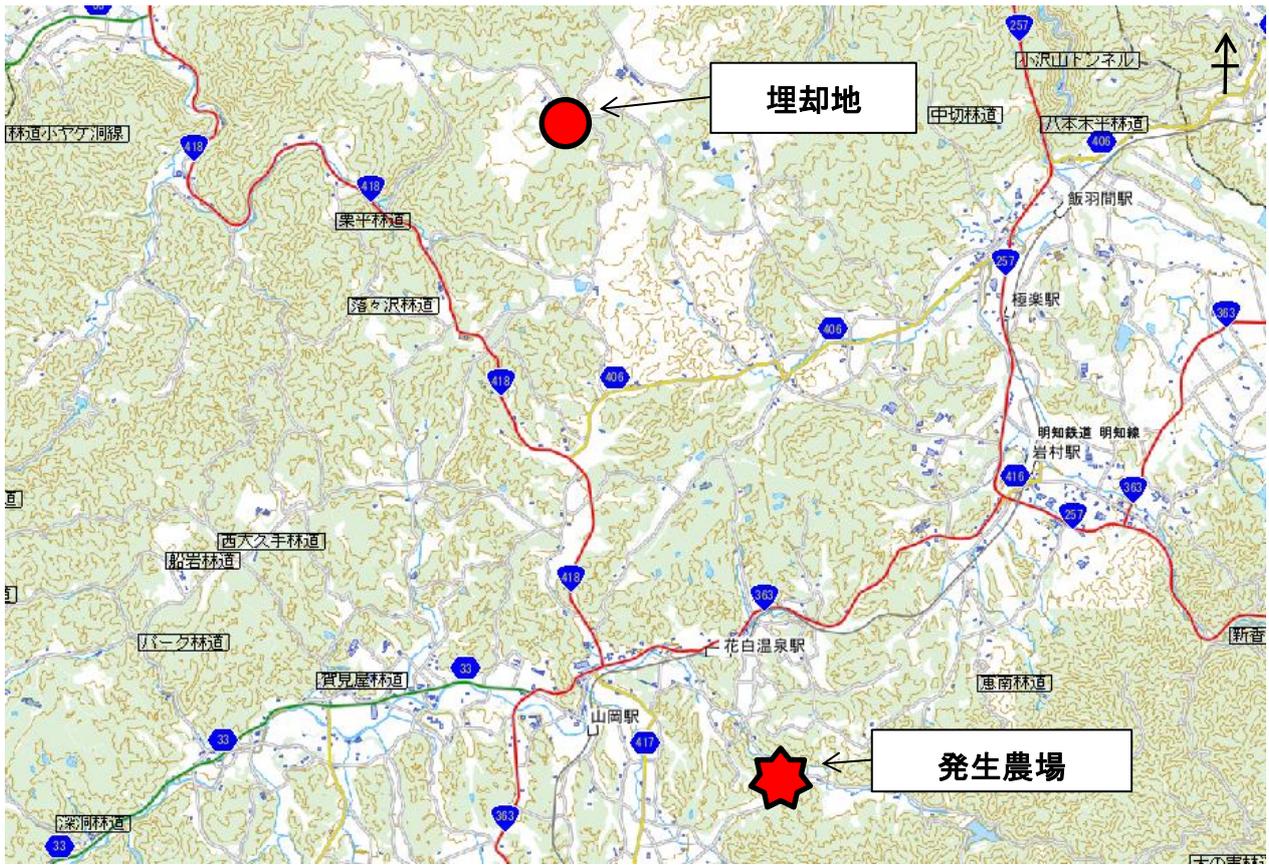
<位置図>



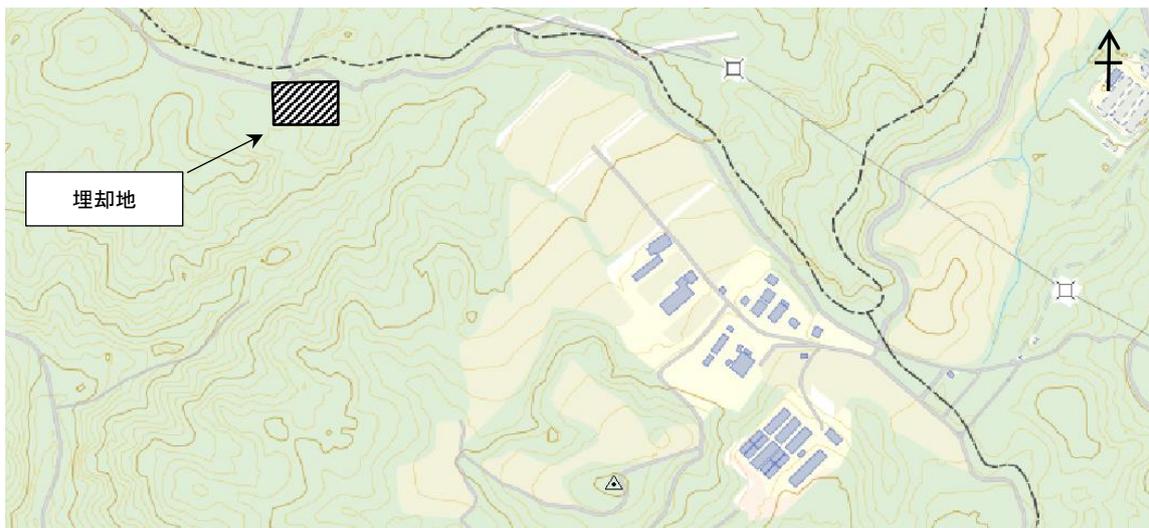
<配置図>



<埋却地広域図>



<埋却地位置図>



2 これまでの経緯

3月 6日（水）国による飼養衛生管理基準の現地指導を実施

3月 27日（水）国による改善状況の現地確認を実施

7月 2日（火）

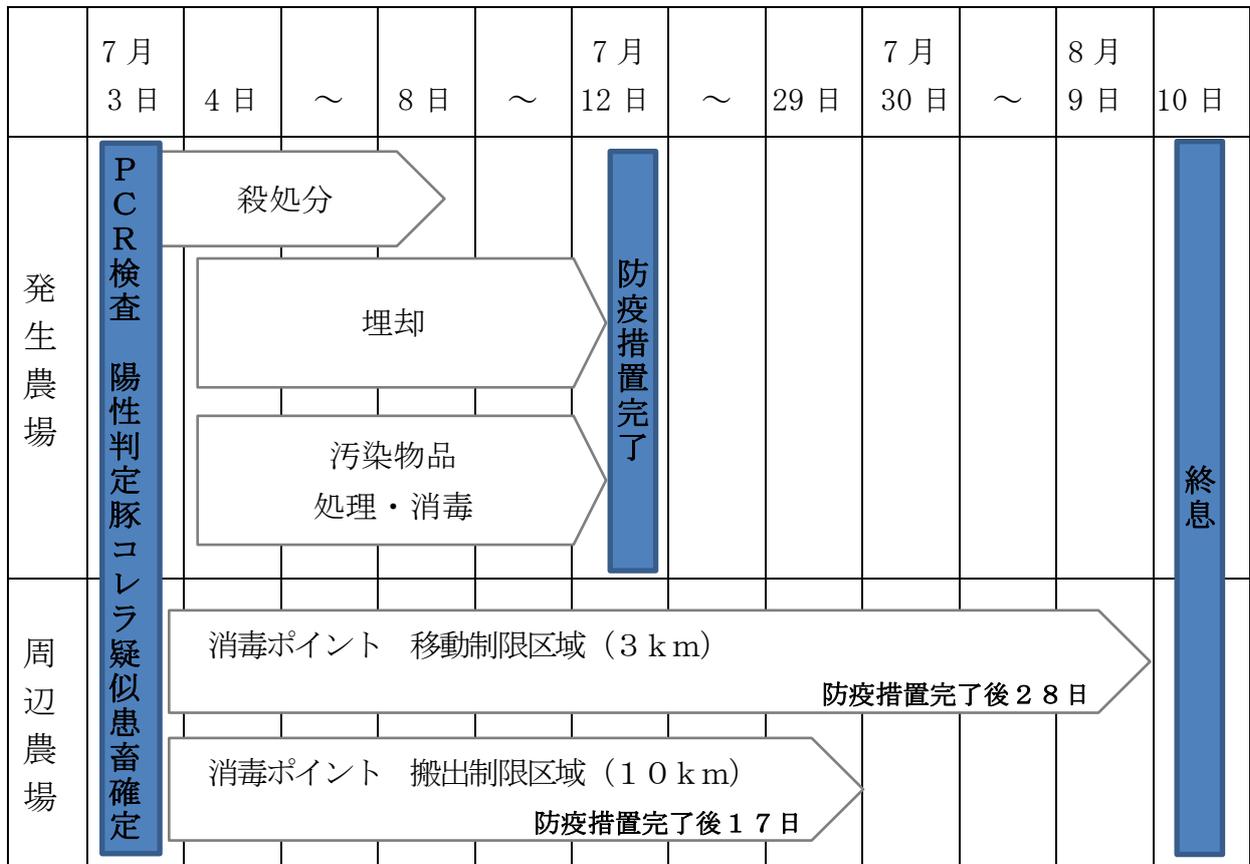
- 12：40 飼養者から、東濃家畜保健衛生所へ複数の母豚が食欲低下、発熱との連絡あり
同一豚舎内（②豚舎）の16頭で食欲低下が認められ、うち4頭で発熱（体温40℃以上）
分娩舎（③、④豚舎）の3頭で発熱（体温40℃以上）
当該農家に移動自粛を要請
- 14：00～ 東濃家畜保健衛生所職員が農場へ初回の立入検査を実施
臨床検査及び採血（②、③、④、⑦豚舎）
- 16：00 検体（血液）24頭を中央家保へ移送
- 19：13 名古屋市中央卸売市場南部市場へ出荷している旨を愛知県へ連絡
- 23：45 採血24頭のPCR①検査結果 22頭陽性

7月 3日（水）

- 0：00 東濃家畜保健衛生所職員が農場へ2回目の立入検査を実施
- 2：45 採血24頭のPCR②検査結果 22頭陽性
- 3：00 解剖検査用豚2頭を中央家保へ移送
- 8：30 搬出制限区域内の農場（3農場）への事前連絡
- 15：30 解剖2頭のPCR①検査結果 2頭陽性
- 18：00 解剖2頭のPCR②検査結果 2頭陽性
- 18：00 愛知県からと畜場で交差の恐れがある農場（県内2農場）について連絡
- 18：20 愛知県のと畜場で交差の恐れのある農場（県内2農場）へ連絡
- 19：00 国との協議を経て、疑似患畜と決定
搬出制限区域内農場（3農場）へ搬出制限を実施
発生農場とと畜場での交差の恐れがある農場（2農場）に病原体を広げる恐れがある物品の移出を停止
疑似患畜と決定した旨を愛知県へ連絡

3 防疫措置について

(1) スケジュール



(2) 防疫体制 (予定)

| | 獣 医 | 県職員 | 自衛隊 | 市町村 職員 | 民間 業者 | 合計 |
|----------|-----|-------|-----|-----------|----------------|-------|
| 殺処分、農場消毒 | 278 | 2,363 | 700 | - | - | 3,341 |
| 埋却作業 | - | 324 | - | - | 360 [建設業協会] | 684 |
| 消毒ポイント | - | 210 | - | 108 | - | 318 |
| 集合場所等 | - | 1,081 | - | - | 35 | 1,116 |
| 合計 | 278 | 3,978 | 700 | 108 | 395 | 5,459 |

(3) 熱中症対策

○熱中症対策責任者の配置

- ・総務班長のほかに、熱中症対策責任者（管理職）を配置し、活動場所を巡回。

○医療従事者を配置

- ・休憩所に24時間体制で医療従事者（医師又は看護師）を配置し熱中症等に対応。

○1日4交代制（1クール6時間）

- ① 11:00～17:00
- ② 17:00～23:00
- ③ 23:00～ 5:00
- ④ 5:00～11:00

※1クールは3班体制で実施 原則として1班当たり15分活動し、30分休憩

※熱中症指数計の暑さ指数（WBGT）が21℃（注意）以上、又は気温が30℃（真夏日）以上となる場合は、作業を中断。

○次の資機材を配備

- ・水分等（水、お茶、ゼリー、塩飴等）を各所に十分量配置
- ・スポットクーラー 15台
（集合場所2台、休憩所4台、農場内4台、埋却地2台、消毒ポイント3台）
- ・ミストファン 8台（休憩所4台、埋却地4台）
- ・冷凍冷蔵庫 3台（休憩所2台、集合場所1台）
- ・クールベスト 140着
- ・冷感スプレー 2ケース

(4) 大雨対策

○大雨警報（土砂災害）が発表された場合

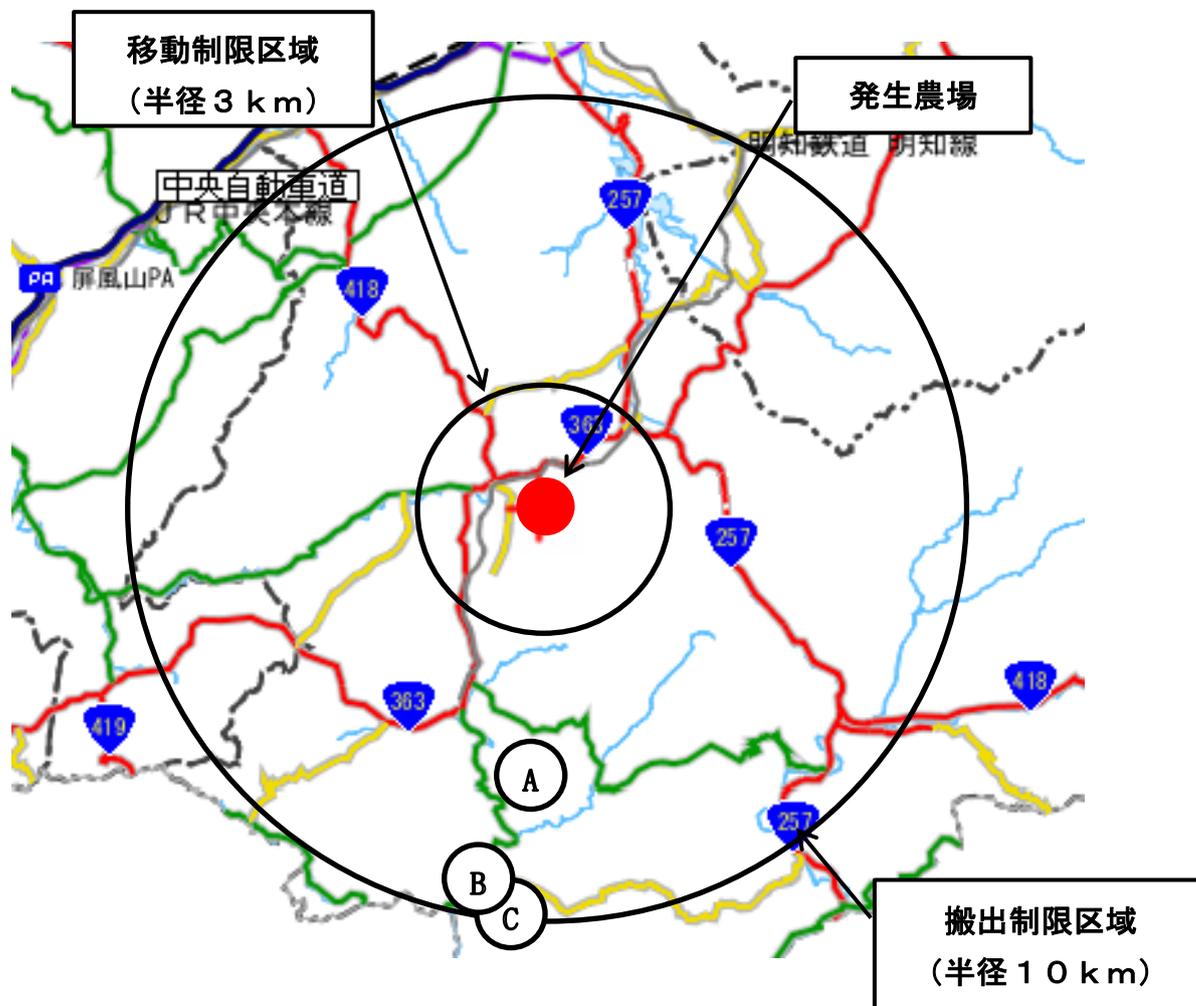
- ・一部が土砂災害警戒区域にかかっている豚舎（②、③）、堆肥舎及び浄化槽は作業中断

○土砂災害警戒情報が発表された場合

- ・直ちに防疫作業を中断し、集合場所に撤収

4 移動・搬出制限区域について

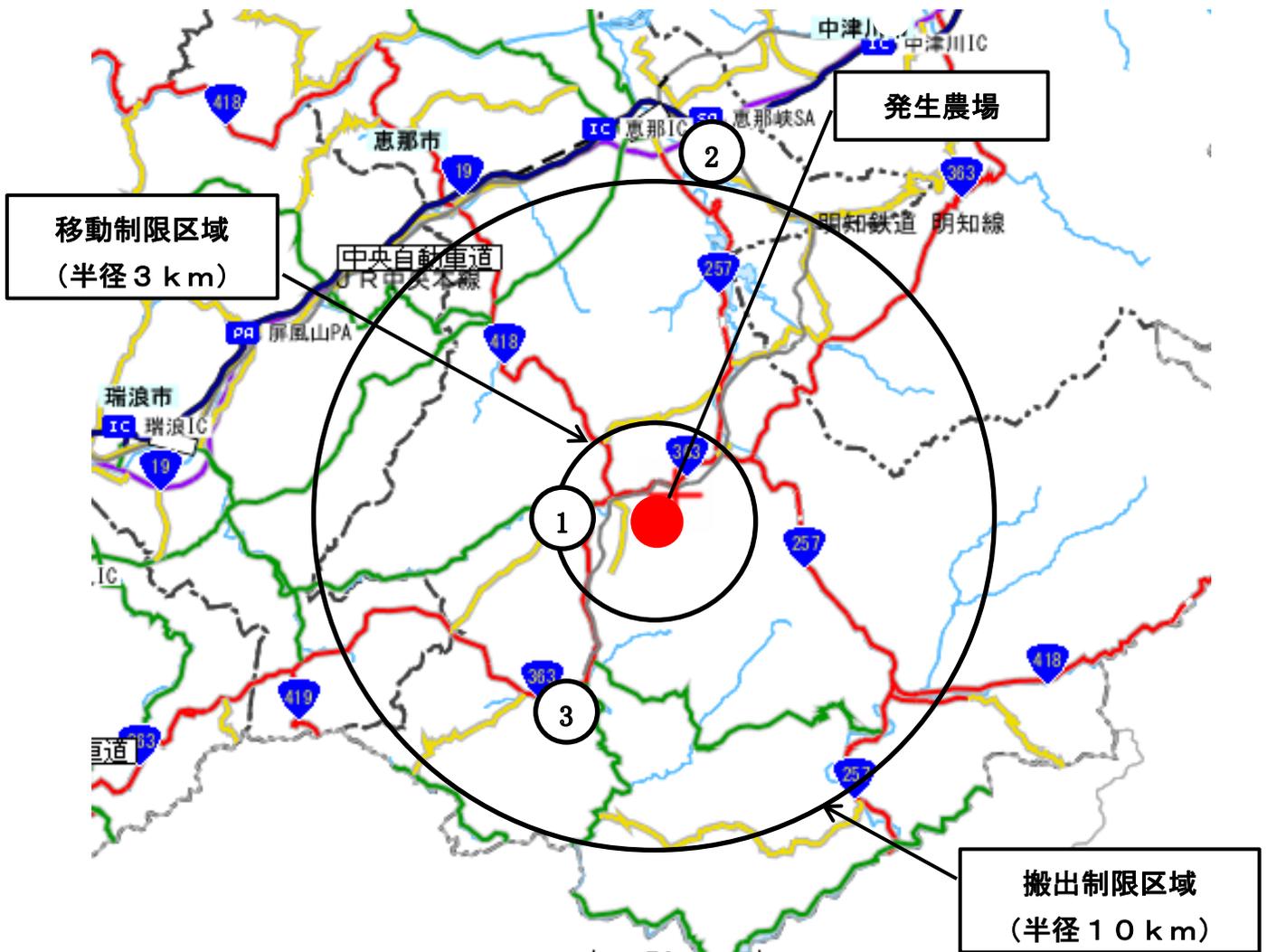
- (1) 移動制限区域（発生農場から半径 3 km 圏内） なし
- (2) 搬出制限区域（発生農場から半径 10 km 圏内） 3 農場



| 搬出制限区域内（3～10 km 範囲内） | | | |
|----------------------|------|----------|-----|
| A | A 農場 | 7, 496 頭 | 恵那市 |
| B | B 農場 | 974 頭 | 恵那市 |
| C | C 農場 | 1 頭 | 恵那市 |
| 計 | | 8, 471 頭 | |

[7月3日16時現在]

5 消毒ポイントについて



| | 路線 | 場所 | 備考 |
|---|--------|------------|----|
| ① | 県道 33号 | 恵那市山岡振興事務所 | 新規 |
| ② | 国道 19号 | 県恵那総合庁舎 | 新規 |
| ③ | 国道363号 | 恵那市明智振興事務所 | 新規 |

II 今後の対応について

1 移動制限、搬出制限区域内の農場の制限について

(1) 移動制限区域内農場の制限

移動制限区域：なし

(2) 搬出制限区域内農場の制限

搬出制限区域：3農場（A，B，C農場）

A農場、B農場：豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針及び「監視対象農場検査プログラム（国）」を確認し、国と協議が整ったうえで、出荷を再開

C農場：出荷なし

2 発生農場と交差の恐れがある農場（2農場）への対応について

- ・ 1日2回の報告徴求
- ・ 豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針及び「監視対象農場検査プログラム（国）」を確認し、国と協議が整ったうえで、出荷を再開

3 発生農場と交差の恐れがあると畜場への対応について

- ・ 該当なし（県内）